

山田 宏 (やまだ ひろし)

令和 5 年 5 月 1 日現在

参議院議員 (自由民主党・2 期)

厚生労働委員会 委員長

憲法審査会 委員

元防衛大臣政務官



自由民主党

国民皆歯科健診実現プロジェクトチーム 事務局長

- ・朝日大学 歯学部 客員教授
- ・日本歯科医師連盟 顧問、広報委員会論説委員
- ・岐阜県歯科医師連盟 顧問 ・京都府歯科医師連盟 顧問
- ・東京都歯科医師連盟 顧問 ・日本歯科医師野球連盟 顧問

昭和 33 年 1 月 8 日 東京都生まれ (65 歳)。

京都大学法学部卒業後、松下政経塾に第 2 期生として入塾。

東京都議会議員 (2 期)

衆議院議員 (2 期)

東京都杉並区長 (3 期)

・杉並区の財政を再建し、区独自の教師養成機関「杉並師範館」の設立、「減税自治体構想」など数々の独自の政策を推進した。

・「歯の健康が体全体の健康につながる」として、歯のクリーニング券を歯科健診に付け、受診率を当初の 6%から 15%まで上昇させ、また、区内の一部の小学校に歯磨き奨励用の洗面台を設置、地域の学校歯科医の皆さんと連携し、歯磨き励行を行い、インフルエンザの罹患率を大幅に減少させた。

平成 28 年、参議院に当選後は、政治家としての長年の経験を踏まえ、自民党若手議員で構成される歯科口腔医療勉強会(現：歯科口腔医療研究会)を立ち上げ、座長として総理に要望書を毎年提出、2017 年から 6 年、その要望に沿って、政府の骨太方針に歯科口腔医療の重要性が明記されている。また、2021 年 6 月「国民皆歯科健診実現議員連盟」(会長 古屋圭司衆議院議員)、2022 年 5 月「スポーツ歯科を支援する議員連盟」(会長 遠藤利明衆議院議員)を立ち上げ、事務局長を務めている。

キャッチフレーズである「道を拓く男。山田宏」をそのまま地でいく政治家。

山田宏公式サイト



Twitter



YouTube チャンネル



Facebook ページ



テーマ：「国民皆歯科健診への道筋」

団塊の世代の方々が全員後期高齢者となる2025年に向け、今後医療費の急増が予想されます。このような中で、国民の健康増進と疾病予防に力を入れ、国民皆保険制度を維持してゆく切り札は口腔の健康です。

2022年6月、骨太方針の中に「生涯を通じた歯科健診（いわゆる国民皆歯科健診）の具体的な検討」が明記されてから、国民に「口腔の健康が全身の健康につながる」との歯科の重要性についての認識が拡がりつつあります。

本年度の予算では、この「いわゆる国民皆歯科健診」に関する予算の中で、新たに「歯周病等スクリーニングツール開発支援事業」にも予算がつきました。これは自治体や職場で使える簡易検査キットの開発を行う企業に対して研究、開発を支援する事業です。

このことでもわかるように、国は口腔の健康が全身の健康につながることを認め、皆保険制度を維持するための「国民皆歯科健診」の実現に向けて、確実に動き始めています。この国民の健康長寿を担う「国民皆歯科健診」実現に向けての環境をどのように整えていくのか、その課題、これからの道筋を皆さんと共有したいと思います。